

ミツバチを通じて大学周辺の緑化、生態系の維持に貢献 キャンパス内で養蜂事業を開始。春～夏にかけて蜂蜜も採取

3月28日(月)13:30～「放蜂式」実施

千葉商科大学(略称 CUC、学長:原科幸彦)では、市川キャンパス内で養蜂事業を開始します。花粉交配を担うポリネーター(送粉者)として非常に重要な役割を持っているミツバチを迎えることで、大学周辺の緑化および生態系の維持に貢献するとともに、採取した蜂蜜を使用した商品開発による地域活性化、地産地消を目的としています。

養蜂事業の開始に先立ち、2022年3月28日(月)13:30より放蜂式を実施いたします。当日は養蜂事業に取り組む学生への取材も可能ですので、ご多忙とは存じますが、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

◆本プロジェクトのポイント

- 街の空をミツバチが安全・自由に飛び、四季折々多くの草花で揺れる人間と自然が融和した地域を創生する「国府台 bee Garden」をめざす構想。ポリネーターであるミツバチをキャンパス内で飼育することで、都市の緑化、生態系の維持に貢献し、さらに蜂蜜の販売や地元菓子店、レストラン等とのコラボ商品開発により、地産地消を促し地域活性化につなげたい考えです。
- 政府発表の「SDGs アクションプラン 2022」の中では、養蜂振興を強化する施策が掲げられており、「2 飢餓をゼロに」「13 気候変動に具体的な対策を」「15 陸の豊かさを守ろう」につながるものとしています。
- 養蜂を行うのは CUC100 ワイン・プロジェクト*の学生たち。都市養蜂の先駆者である「銀座ミツバチプロジェクト」の全面的支援を受け、日常の蜂の世話や蜂蜜の採集、商品化、販売企画などを行います。
- 4月～8月にかけて採蜜を行います。5～6月には商品発表を行う予定です。

◆プロジェクト概要

【開始日】2022年3月28日(月)

【設置場所】千葉商科大学 1号館 3階北側テラス(市川市国府台 1-3-1)

【規模】巣箱 5箱(5群/約 50,000匹) ※シーズンによって変動有

【種類】セイヨウミツバチ(行動半径約 2～3km/蜜源:里見公園、じゅん菜池緑地 江戸川河川敷緑地など)

【運営】CUC100 ワイン・プロジェクト

※CUC100 ワイン・プロジェクト

大学創立 100 周年に向けて、市川市産のオリジナルワインの醸造をめざすプロジェクト。ワイン造りに使用するブドウの栽培を通じて、地域の方々と交流する場をつくり、農業の未来やエネルギー資源について考えるきっかけを与えることを目的としています。今回は生物がもたらす恩恵を肌で感じ、草花に満ちあふれる環境づくりに取り組み、人間と自然の共生への理解を多くの人と共有し、その輪をさらに広げていきたい考えです。地域住民や子どもたちに向け、草花観察会、採蜜体験会、ミツバチ観察会の実施なども検討しています。

都市養蜂に取り組む「銀座ミツバチプロジェクト」副理事長 田中淳夫氏 コメント

2006年に始まった本プロジェクトは、繁華街で地産地消が実現しただけでなく蜜源を増やす屋上緑化、子どもたちへ命の環境教育、都市と地方の交流へと広がりました。今、全国 100 か所以上に広がったプロジェクトを支援・応援する体制も出来ています。ここ千葉商科大学でもミツバチを通して樹木が受粉し実をつけ、人と人、人と自然、都会と地方がつながる活動として、国府台の皆様にも愛されて循環型社会の実現に欠かせない活動へ発展されます事を願って応援エールを送ります!

千葉商科大学「放蜂式」

【開催日時】2022年3月28日(月) 13:30~14:30

【場 所】千葉商科大学1号館3階北側テラス(市川市国府台1-3-1)

【プログラム】神事、出席者挨拶、学生による養蜂事業説明、フォトセッション(人物/蜂)、個別取材

【出席者】学校法人千葉学園 理事長 内田茂男、千葉商科大学 学長 原科幸彦、
CUC100 ワイン・プロジェクト 養蜂チーム 学生、
銀座ミツバチプロジェクト 副理事長 田中淳夫氏、和洋女子大学 学長 岸田宏司氏、
千葉商科大学同窓会 会長 高橋 伸治氏 ほか

【ご取材申込書】

貴社名 : _____

番組/媒体名 : _____

御芳名 : _____

電話番号 : _____ FAX番号: _____

携帯番号 : _____

E-mail : _____

参加人数 : _____名(本人含む)

カメラ数 : スチール _____ 台 / ムービー _____ 台

※お手数ではございますが、当返信票をご記入のうえ、FAX またはメール(必要事項を
本文に記載)にて **3月28日(月)10:00 まで**にご返信頂きますようお願い申し上げます。

■お車でお越しの方

お車情報 : 車種・車名 _____ / 車両番号 _____

※駐車場所につきましては、別途メールにてご案内いたします。

【別紙】

■ 主な蜜源



■ 飼育場所



※日当たりの良いこと、既設の水源があること、普段は人の出入りが少ないこと等に鑑み、飼育場所を選定した。